

空き家の福祉的活用を進める手引き

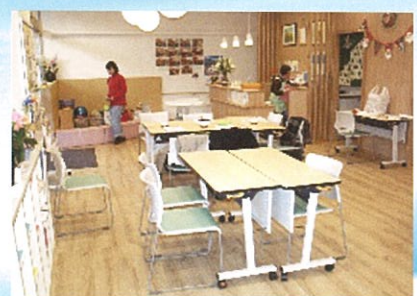
空き家の福祉的活用

空き家問題が解決できる

住む人がいなくて不安（近隣）
住んでない家を活用・維持したい（所有者） など

地域包括ケアの拠点が確保できる

隣人の集う場所が欲しい
こども食堂を始めたい など



目次

1. はじめに	1
1-1 空き家・空き部屋の福祉的活用の意義	1
1-2 手引きの活用方法についての説明	1
2 空き家等を福祉に活用する時の留意点	3
A 空き家所有者・不動産業者向けの手引き	3
空き家を活用して福祉利用を考えている人に	
A-1 福祉活用の意義・利点を知る	3
A-2 所有の空き家の利用価値の判断と情報提供	4
A-3 利活用の方法	4
A-4 運営事業者の選定と協議	4
A-5 利用できる制度、補助金	4
A-6 工事の実施	4
A-7 維持管理と地域との関係づくり	4
B 開設・運営事業者向けの手引き	5
地域包括ケアサービス等の一環として空き家を拠点として利活用したい人に	
B-1 空き家の所在を知る	5
B-2 空き家の改修、転用による利点を知る	5
B-3 利活用の方法	5
B-4 地域・所有者との調整	5
B-5 利用できる制度	5
B-6 工事の実施	5
B-7 地域との関係づくり	5
C 空き家を抱える地域・まちづくり主体向けの手引き	6
住みよいまちづくりとしての地域における空き家の福祉転用を考えている人に	
C-1 空き家の存在・状況を知る	6
C-2 改修、転用の利点	6
C-3 地域の特性を理解する	6
C-4 地域にとって必要な拠点機能を把握する	6
C-5 地域包括ケアシステムを目指した計画的な整備	6
C-6 地域の住民とともに運営	6
C-7 地域の中にプラットフォームを形成すること	6
3 先行事例の紹介	7
4 横浜市における補助制度等一覧	17